

平成24年度版

秋田の 労働災害と労働衛生



秋田労働局

目 次

I 労働災害発生状況の推移

- 1 労働災害発生状況(昭和 51 年～平成 23 年)-----1
- 2 業種別発生状況(平成 14 年～平成 23 年)-----2
- 3 主要業種別発生状況(平成 14 年～平成 23 年)-----3

II 第 11 次労働災害防止計画

- 1 計画推進状況(平成 20 年～平成 24 年)----- 4

III 平成 23 年の労働災害発生状況

- 1 監督署別・業種別発生状況-----5
- 2 業種別発生状況(死傷災害)-----6
- 3 業種別発生状況(死亡災害)-----6
- 4 月別発生状況(平成 21 年～平成 23 年)-----6
- 5 災害程度別発生状況-----6
- 6 年齢別発生状況-----7
- 7 事業場規模別発生状況-----7
- 8 事故の型別発生状況-----7
- 9 起因物別発生状況-----7
- 10 事故の型別・業種別発生状況-----8
- 11 起因物別・業種別発生状況----- 9
- 12 事故の型別・起因物別発生状況-----10
- 13 製造業の労働災害発生状況-----11
- 14 建設業の労働災害発生状況-----11
- 15 運輸交通業の労働災害発生状況-----12
- 16 林業の労働災害発生状況-----12
- 17 商業の労働災害発生状況-----13
- 18 保健衛生業の労働災害発生状況-----13
- 19 交通労働災害発生状況-----14
- 20 死亡災害発生事例-----15

IV 業務上疾病発生状況

- 1 平成 23 年 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況-----16

V 定期健康診断実施状況

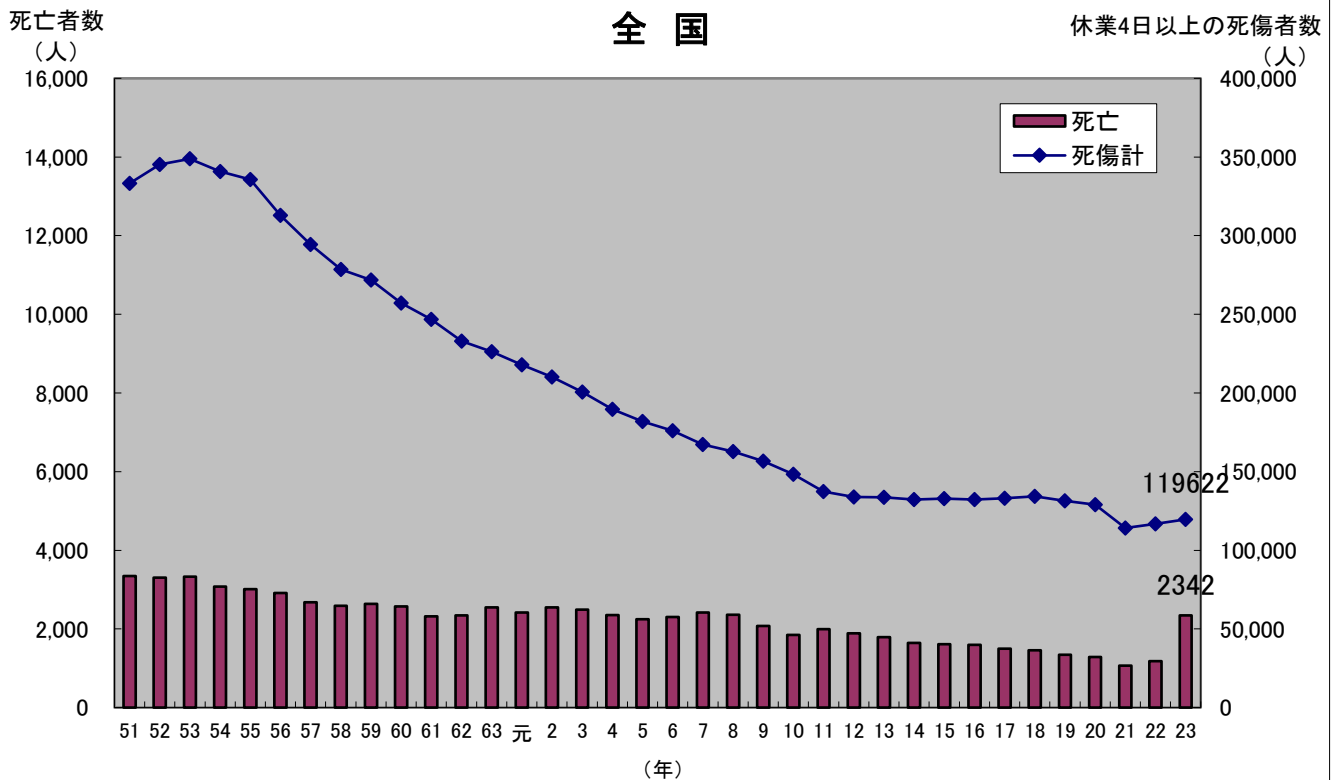
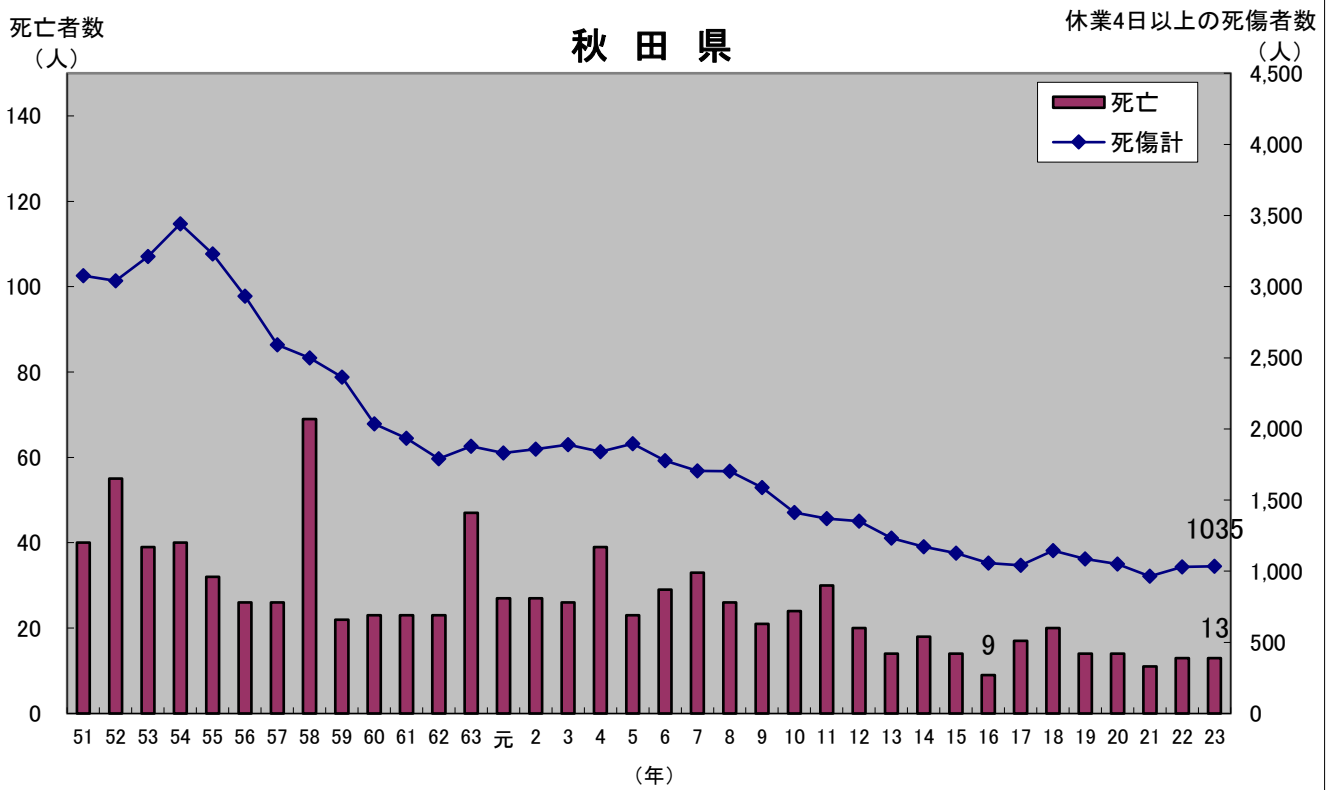
- 1 有所見率の推移-----17
- 2 平成 23 年 健診項目別有所見率-----17
- 3 平成 23 年 業種別有所見率-----18
- 4 平成 23 年 業種別・健診項目別有所見率-----18

VI 特殊健康診断実施状況

- 1 平成 23 年 特殊健康診断実施状況-----19
- 2 平成 23 年 特殊健康診断別有所見率-----19

I 労働災害発生状況の推移

1 労働災害発生状況

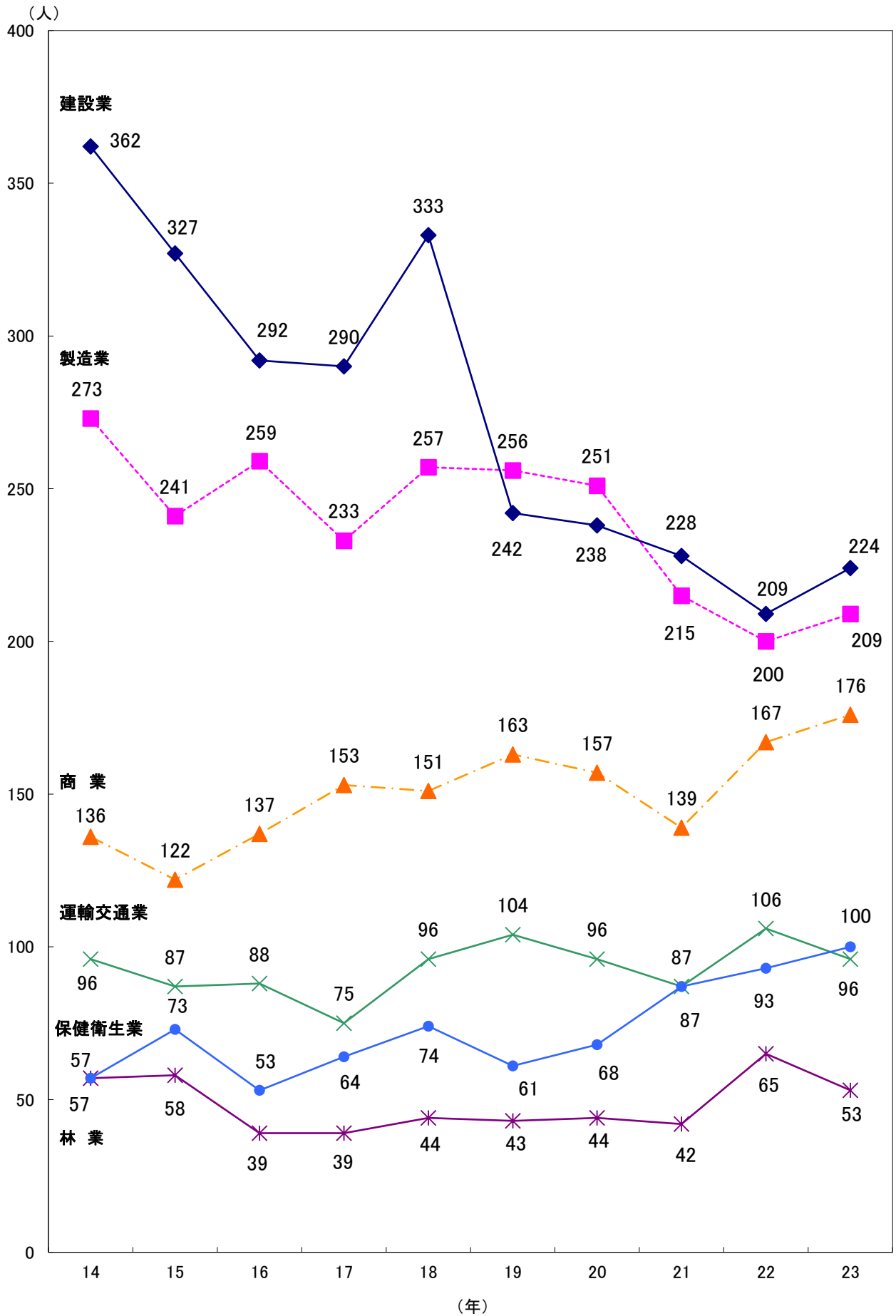


2 業種別発生状況

業 種 \ 年 別	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
製 造 業	(2) 273	(1) 241	(2) 259	(1) 233	(2) 257	(3) 256	(2) 251	(1) 215	(3) 200	(2) 209
食 料 品 製 造 業	51	46	39	40	39	45	49	47	34	49
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	64	47	73	44	(1) 68	(1) 59	(1) 59	(1) 32	(1) 49	(1) 39
鉄 鋼 ・ 非 鉄 ・ 金 属 製 品 製 造 業	(1) 50	(1) 34	(1) 50	(1) 41	(1) 58	(1) 44	(1) 44	(1) 51	(1) 26	(1) 40
一 般 ・ 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業	28	33	21	25	22	28	23	22	26	13
電 気 機 械 器 具 製 造 業	16	17	10	(1) 15	17	14	8	7	13	17
上 記 以 外 の 製 造 業	(1) 64	(1) 64	(1) 66	(1) 68	(1) 53	(1) 66	(1) 68	(1) 56	(1) 52	(3) 51
鉱 業 (鉱 安 法 適 用 除 く)	(1) 11	(1) 7	(1) 6	(1) 6	(1) 8	(1) 5	(1) 2	(1) 3	(1) 3	(1) 3
建 設 業	(4) 362	(5) 327	(5) 292	(5) 290	(10) 333	(7) 242	(6) 238	(5) 228	(6) 209	(3) 224
土 木 工 事 業	(2) 131	(4) 98	(3) 98	(5) 95	(7) 87	(3) 63	(2) 74	(2) 80	(3) 59	(2) 58
建 築 工 事 業	(1) 175	(1) 211	(2) 171	(3) 171	(3) 222	(3) 161	(2) 147	(3) 131	(2) 128	(2) 150
そ の 他 の 建 設 業	(1) 56	(1) 18	(1) 23	(1) 24	(1) 24	(1) 18	(2) 17	(1) 17	(1) 22	(1) 16
運 輸 交 通 業	96	87	(1) 88	(3) 75	(2) 96	(2) 104	(2) 96	(1) 87	(2) 106	(2) 96
道 路 貨 物 運 送 業	89	74	(1) 74	(2) 63	(2) 80	(2) 88	(1) 73	(1) 72	(1) 88	(2) 81
貨 物 取 扱 業	1	2	3	5	0	0	3	1	3	1
林 業	(7) 57	(4) 58	(3) 39	(2) 39	(3) 44	(1) 43	(1) 44	(1) 42	(1) 65	(1) 53
商 業	(1) 136	(4) 122	(2) 137	(1) 153	(2) 151	(2) 163	(2) 157	(2) 139	(2) 167	(4) 176
保 健 衛 生 業	57	73	53	64	74	61	68	87	93	100
接 客 娛 楽 業	61	73	58	(1) 56	(1) 49	(1) 67	(1) 69	(1) 49	(1) 51	(1) 43
清 掃 ・ と 畜 業	38	41	34	(1) 41	(1) 41	(1) 44	(1) 41	(1) 26	(1) 36	(1) 45
上 記 以 外 の 事 業	(3) 79	(1) 95	(1) 87	(1) 80	(2) 92	(2) 102	(2) 83	(2) 88	(3) 96	(3) 85
全 産 業 合 計	(18) 1,171	(14) 1,126	(9) 1,056	(17) 1,042	(20) 1,145	(14) 1,087	(14) 1,050	(11) 964	(13) 1,029	(13) 1,035

(注)休業4日以上で()内は死亡者数で内数。

3 主要業種別発生状況



Ⅱ 第11次労働災害防止計画

1 計画推進状況(平成20年～平成24年)

	平成19年の発生件数	第11次災防計画			20年				21年				22年				23年				24年					
		標計 件数	計画 期間 中の 目 的	減少 目標 件数	減少 目標 率%	発生 件数	目標 件数	対当 年目 標増 減	当年 目標 達成 率%	発生 件数	目標 件数	対当 年目 標増 減	当年 目標 達成 率%	発生 件数	目標 件数	対当 年目 標増 減	当年 目標 達成 率%	発生 件数	目標 件数	対当 年目 標増 減	当年 目標 達成 率%	発生 件数	目標 件数	対 目 標 増 減	対 目 標 達 成 率 %	対 目 標 増 減 率 %
1～17 全産業合計	1087	918	169	15.5%	1050	1049	1	99.9%	964	1017	-53	105.5%	1029	979	50	95.1%	1035	947	88	91.5%		918				
1 製造業	256	215	41	16.0%	251	244	7	97.2%	215	235	-20	109.3%	200	226	-26	113.0%	209	221	-12	105.7%		215				
食料品製造業	45	38	7	15.6%	49	42	7	85.7%	47	41	6	87.2%	34	41	-7	120.6%	49	39	10	79.6%		38				
木材・木製品製造業	59	49	10	16.9%	59	56	3	94.9%	32	54	-22	168.8%	49	52	-3	106.1%	39	52	-13	133.3%		49				
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	44	37	7	15.9%	44	42	2	95.5%	51	42	9	82.4%	26	39	-13	150.0%	40	37	3	92.5%		37				
一般・輸送用機械器具製造業	28	22	6	21.4%	23	27	-4	117.4%	22	25	-3	113.6%	26	22	4	84.6%	13	22	-9	169.2%		22				
電気機械器具製造業	14	12	2	14.3%	8	14	-6	175.0%	7	13	-6	185.7%	13	13	0	100.0%	17	12	5	70.6%		12				
上記以外の製造業	66	57	9	13.6%	68	63	5	92.6%	56	60	-4	107.1%	52	59	-7	113.5%	51	59	-8	115.7%		57				
2 鉱業(鉱安法適用を除く)	5	3	2	40.0%	0	4	-4	-	2	4	-2	200.0%	3	3	0	100.0%	3	3	0	100.0%		3				
3 建設業	242	205	37	15.3%	238	232	6	97.5%	228	226	2	99.1%	209	218	-9	104.3%	224	213	11	95.1%		205				
土木工事業	63	53	10	15.9%	74	60	14	81.1%	80	59	21	73.8%	59	56	3	94.9%	58	54	4	93.1%		53				
建築工事業	161	137	24	14.9%	147	155	-8	105.4%	131	151	-20	115.3%	128	146	-18	114.1%	150	143	7	95.3%		137				
鉄骨造建築工事業	33	27	6	18.2%	27	32	-5	118.5%	15	29	-14	193.3%	18	28	-10	155.6%	23	28	-5	121.7%		27				
木造家屋建築工事業	93	79	14	15.1%	78	91	-13	116.7%	82	89	-7	108.5%	75	85	-10	113.3%	87	82	5	94.3%		79				
その他の建設業	18	15	3	16.7%	17	17	0	100.0%	17	16	1	94.1%	22	16	6	72.7%	16	16	0	100.0%		15				
4 運輸交通業	104	88	16	15.4%	96	102	-6	106.3%	87	97	-10	111.5%	106	94	12	88.7%	96	91	5	94.8%		88				
道路貨物運送業	88	73	15	17.0%	73	85	-12	116.4%	72	83	-11	115.3%	88	79	9	0.9	81	77	4	95.1%		73				
5 貨物取扱業	0	0	0	—	3	0	3	0.0%	1	0	1	0.0%	3	0	3	0.0%	1	0	1	0.0%		0				
6-2 林業	43	35	8	18.6%	44	42	2	95.5%	42	40	2	95.2%	65	38	27	58.5%	53	36	17	67.9%		35				
8 商業	163	141	22	13.5%	157	160	-3	101.9%	139	154	-15	110.8%	167	150	17	89.8%	176	146	30	83.0%		141				
13 保健衛生業	61	52	9	14.8%	68	58	10	85.3%	87	58	29	66.7%	93	56	37	60.2%	100	53	47	53.0%		52				
14 接客娯楽業	67	58	9	13.4%	69	65	4	94.2%	49	64	-15	130.6%	51	61	-10	119.6%	43	58	-15	134.9%		58				
15 清掃・と畜業	44	35	9	20.5%	41	42	-1	102.4%	26	41	-15	157.7%	36	40	-4	111.1%	19	37	-18	194.7%		35				
上記以外の事業 6-1,7,9~12,16,17	102	86	16	15.7%	83	100	-17	120.5%	88	98	-10	111.4%	96	93	3	96.9%	85	89	-4	104.7%		86				

※ 労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。
 ※ 建築工事業には”その他の建築工事業”も含まれること。

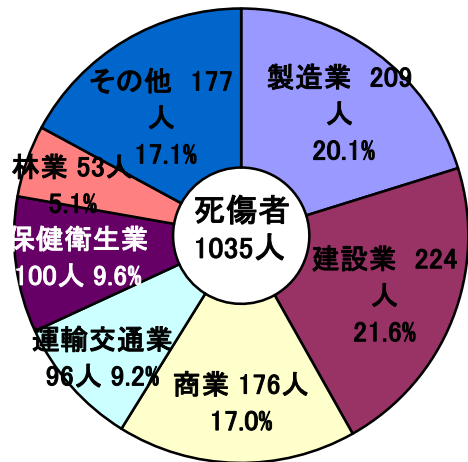
Ⅲ 平成23年の労働災害発生状況

1 監督署別・業種別発生状況

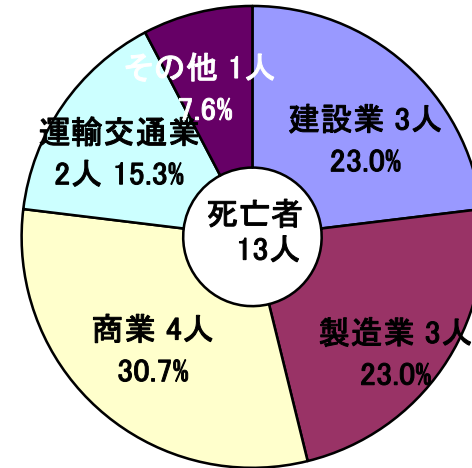
年 別 業 種 別 号 別	21年		22年		23年		前年増減		秋 田 署		能 代 署		大 館 署		横 手 署		大 曲 署		本 荘 署													
	確定値		確定値		確定値				22年		23年		22年		23年		22年		23年		22年		23年									
	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	件	百分率	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上								
1~17 全業種合計	11	964	13	1029	13	1035	6	0.6	5	365	2	345	1	116	4	95	2	198	4	217	1	110		124	1	129	3	138	3	111		116
1 製造業	2	215	1	200	3	209	9	4.5	1	53		57		36	3	27		52		47		19		23		21		31		19		24
食料品製造業		47		34		49	15	44.1		13		15		1		4		5		10		6		7		4		10		5		3
木材・木製品製造業	1	32		49		39	-10	-20.4		6		7		19		12		14		14		2		2		5		1		3		3
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業		51	1	26		40	14	53.8	1	8		10		3		2		10		8				2		2		9		3		9
一般・輸送用機械器具製造業		22		26		13	-13	-50.0		6		3		1		1		11		2		4		5		1		2		3		
電気機械器具製造業		7		13		17	4	30.8		3		8		2		1		3		3		2		1			1		3		3	
上記以外の製造業	1	56		52	3	51	-1	-1.9		17		14		10	3	7		9		10		5		6		9		8		2		6
2 鉱業(鉱安法適用を除く)	1	2		3		3	0	0.0												1		1		1		2		1				
3 建設業	5	228	6	209	3	224	15	7.2	1	63	1	63	1	24		19	2	30	1	38		25		37	1	41	1	37	1	26		30
土木工事業	2	80	3	59	2	58	-1	-1.7	1	15	1	15		10		2		6	1	13		3		10	1	13		6	1	12		12
建築工事業	3	131	2	128		150	22	17.2		38		43	1	12		16	1	22		22		19		25		24		28		13		16
鉄骨・鉄筋家屋建築	1	15		18		23	5	27.8		8		10				1		1		2		1		5		6		4		2		1
木造家屋建築		82	2	75		87	12	16.0		19		27	1	4		8	1	18		12		14		12		10		14		10		14
その他の建設業		17	1	22	1	16	-6	-27.3		10		5		2		1	1	2		3		3		2		4	1	3		1		2
4 運輸交通業		87	1	106	2	96	-10	-9.4		55	1	53		12		3		11		16		14		11		8	1	9	1	6		4
道路貨物運送業		72	1	88	2	81	-7	-8.0		42	1	43		11		3		9		15		14		11		6	1	6	1	6		3
5 貨物取扱業		1		3		1	-2	-66.7		3		1																				
6-2 林業	1	42		65		53	-12	-18.5		6		7		10		7		16		15		10		8		9		8		14		8
8 商業	2	139	2	167	4	176	9	5.4	1	76		68		14	1	11		28	2	33	1	19		18		16	1	27		14		19
13 保健衛生業		87		93		100	7	7.5		20		32		12		16		27		25		10		6		12		7		12		14
14 接客娯楽業		49		51		43	-8	-15.7		25		18		3		6		8		8		2		4		6		5		7		2
15 清掃・と畜業		26		36	1	45	9	25.0		19		13		3				8	1	22				5		3		2		3		3
上記以外の事業 6-1、7、9~12、16、17		88	3	96		85	-11	-11.5	2	45		33		2		6		18		12		10		11		11		11	1	10		12

労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。死亡は内数。

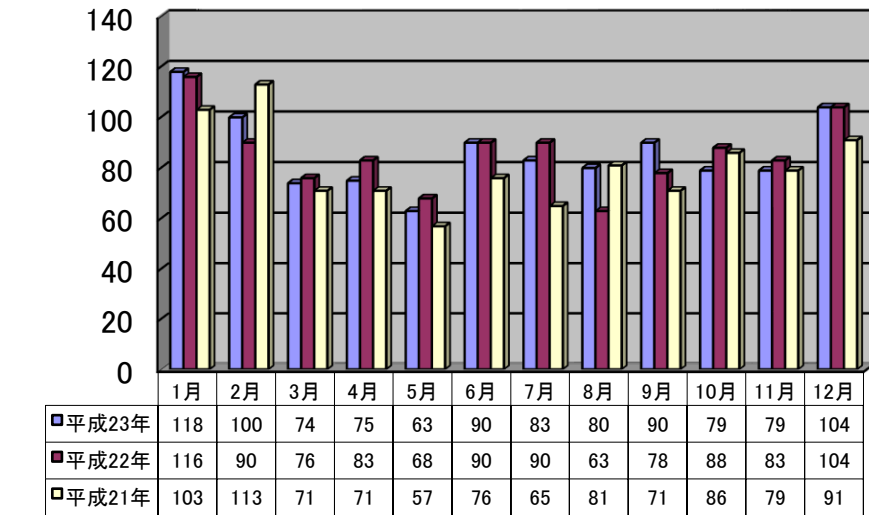
2 平成23年 業種別発生状況(休業4日以上の死傷者数)



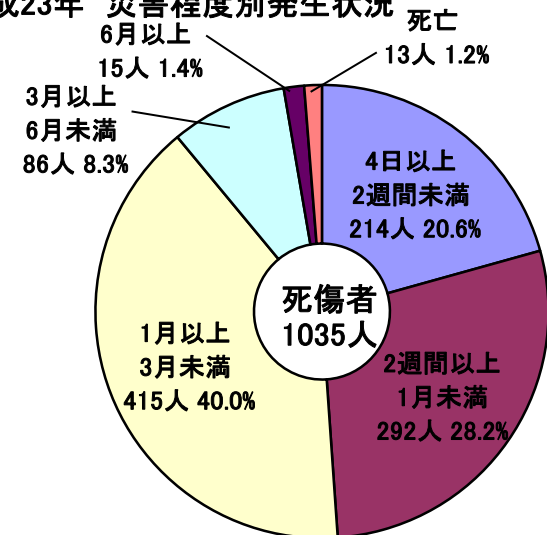
3 平成23年 業種別発生状況(死亡者数)



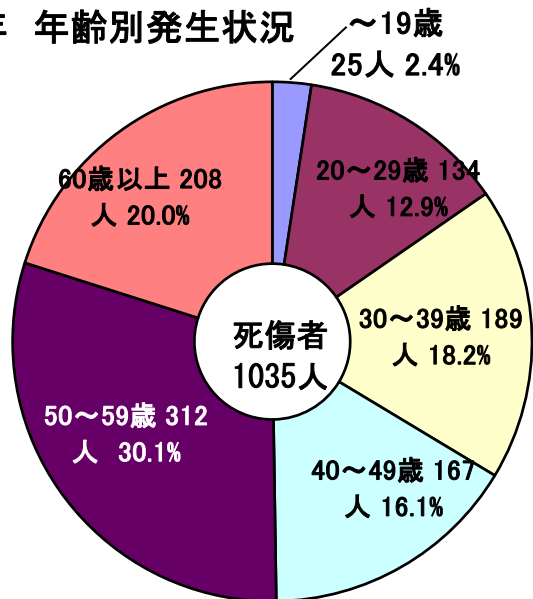
4 月別発生状況(平成21年～平成23年)



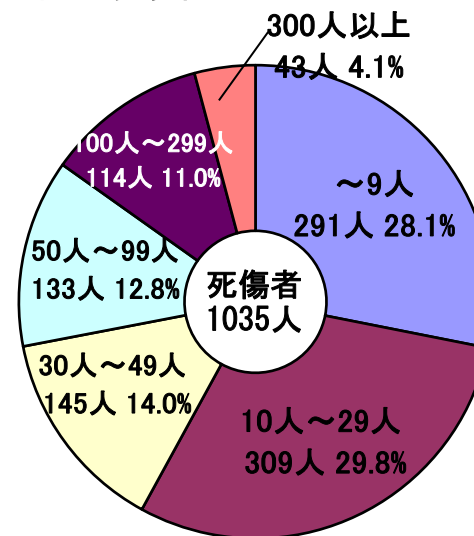
5 平成23年 災害程度別発生状況



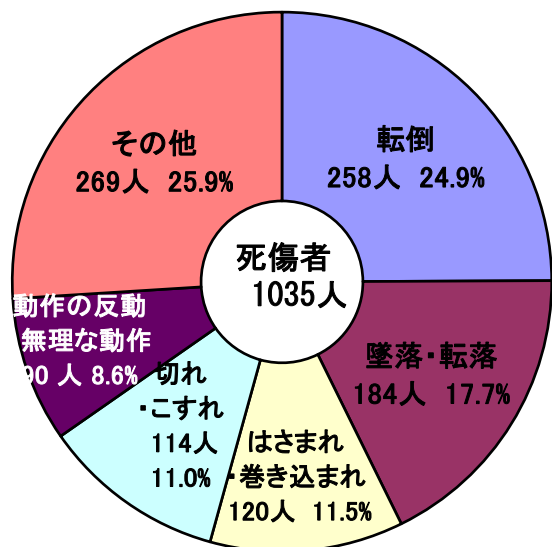
6 平成23年 年齢別発生状況



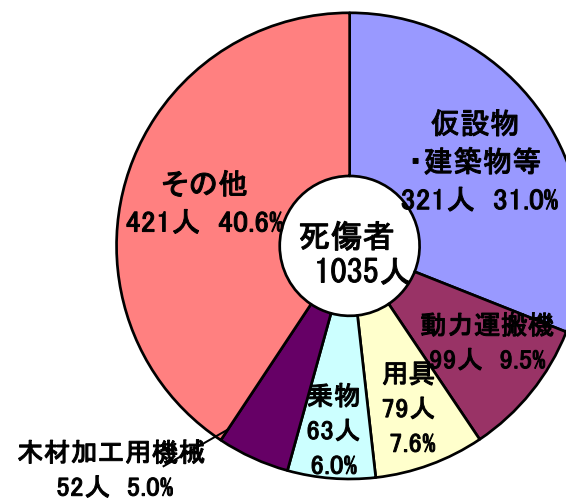
7 平成23年 事業場規模別発生状況



8 平成23年 事故の型別発生状況



9 平成23年 起因物別発生状況



10 平成23年 事故の型別・業種別発生状況

業種	事故の型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	90	99	合計
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	
製造業		19	41	5	18	2	4	56 (1)	34		2 (2)	9	1					2		15	1		209 (3)
	食料品製造業	6	16					12	7			5								3			49
	木材・木製品・家具・装備品製造業				5		2	17	14											1			39
	鉄鋼・非鉄・金属製品製造業	1	5		11	2	2	12	1			1						2		2	1		40
	一般・輸送用機械器具製造業	1	2					2	5			1								2			13
	電気機械器具製造業	1	5	4				3	2				1							1			17
	その他の製造業	10	13	1	2			10 (1)	5		2 (2)	2								6			51 (3)
鉱業（鉱安法適用除く）		1	1					1															3
建設業		88	24	5	32	4	8	15	25	1	1 (1)	1	1					8 (2)		8	3		224 (3)
	土木工事業	16	5	1	14	3	4	4	3		1 (1)							5 (1)			2		58 (2)
	建築工事業	69	18	3	14	1	3	9	22	1		1	1					2		5	1		150
	鉄骨・鉄筋家屋建築	7	4		3	1	1		5			1									1		23
	木造家屋建築	47	10	2	8		2	5	8	1								1		3			87
	その他の建設業	3	1	1	4		1	2										1 (1)		3			16 (1)
運輸交通業		24 (1)	18	4	2	1	4	13	1								1	16 (1)		11		1	96 (2)
	道路貨物運送業	23 (1)	12	4	2	1	3	13	1									11 (1)		11			81 (2)
貨物取扱業								1															1
林業		1	5	1	9		12	3	22														53
商業		22 (1)	73	7	5	2	6 (1)	12 (1)	20			3						12 (1)		13	1		176 (4)
保健衛生業		9	37	3	1		1	4	2			2						4		32	5		100
接客娯楽業		6	18	1	1			1	5			4						1		4	2		43
清掃・と畜業		7	16	3	1			7 (1)	2				1					6		2			45 (1)
上記以外の事業		7	25	6	2	1	3	7	3									21		5	5		85
合計		184 (2)	258	35	71	10	38 (1)	120 (3)	114	1	3 (3)	19	3				1	70 (4)		90	17	1	1035 (13)

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）は死亡内数。

11 平成23年 起因物別・業種別発生状況

業種 起因物	動力機械						物上げ装置運搬機械			その他の装置等								仮設物等	物質材料		荷	環境等	その他			合計
	11	12	13	14	15	16	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99	
	原動機	動力伝導機構	木材加工用機械	建設機械等	金属加工用機械	一般動力機械	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学設備	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用具	その他の装置・設備	仮設物・建設物等	危険物・有害物等	材料	荷	環境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能	
製造業		2	21		15	30	4	19 (1)	1			1	1	1	10	6	7	43	3	16	4	10 (2)	2	13		209 (3)
食料品製造業						14		5						4	1	1	16	1	2		2		3			49
木材・木製品製造業		2	20				1	7						2			1		6							39
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業					11		3	4			1			1		1	5		6	4	1	1	2			40
一般・輸送用機械器具製造業					3	1						1					2		2		2		2			13
電気機械器具製造業					1	3		1						1	1		5	1			2	1	1			17
その他の製造業			1			12		2 (1)	1					1	2	4	5	14	1			3 (2)		5		51 (3)
鉱業（鉱安法適用除く）								1						1			1									3
建設業			8	15	6	4	2	16 (1)	5 (1)						8	32	2	78 (1)	2	28	3	11	3	1		224 (3)
土木工事業			1	6	1		1	7	5 (1)						1	5		13 (1)	1	9	1	6	1			58 (2)
建築工事業			7	6	5	4	1	7							7	25	2	63	1	16	1	4	1			150
鉄筋・鉄骨家屋建築				1	1	1	1							2	2		10		3		1	1				23
木造家屋建築			4	2	2	2		5						4	15	2	40		9	1	1					87
その他の建設業				3				2 (1)							2		2		3	1	1	1	1	1		16 (1)
運輸交通業			1	1			1	39	10 (1)						5	5	2	15		1	8 (1)			7	1	96 (2)
道路貨物運送業			1	1			1	39	4 (1)						5	4	2	10			7 (1)			7		81 (2)
貨物取扱業							1																			1
林業			18	3		4		2						2			4		1			19				53
商業			3	3		8 (1)	2	10 (1)	15 (1)						20	13	4	70 (1)		5	5	8		10		176 (4)
保健衛生業				1		2			5					1	6	2	43		2		3	3	32			100
接客娯楽業						1			1					3	8	2	18	1	1		3	1	4			43
清掃・と畜業			1			1		7 (1)	6					2	2		22	1		1			2			45 (1)
上記以外の事業				2		3		5	20					1	7	3	27		2	1	6	3	5			85
合計		2	52	25	21	53 (1)	10	99 (4)	63 (3)			1	1	1	53	79	22	321 (2)	7	56	22 (1)	60 (2)	12	74	1	1035 (13)

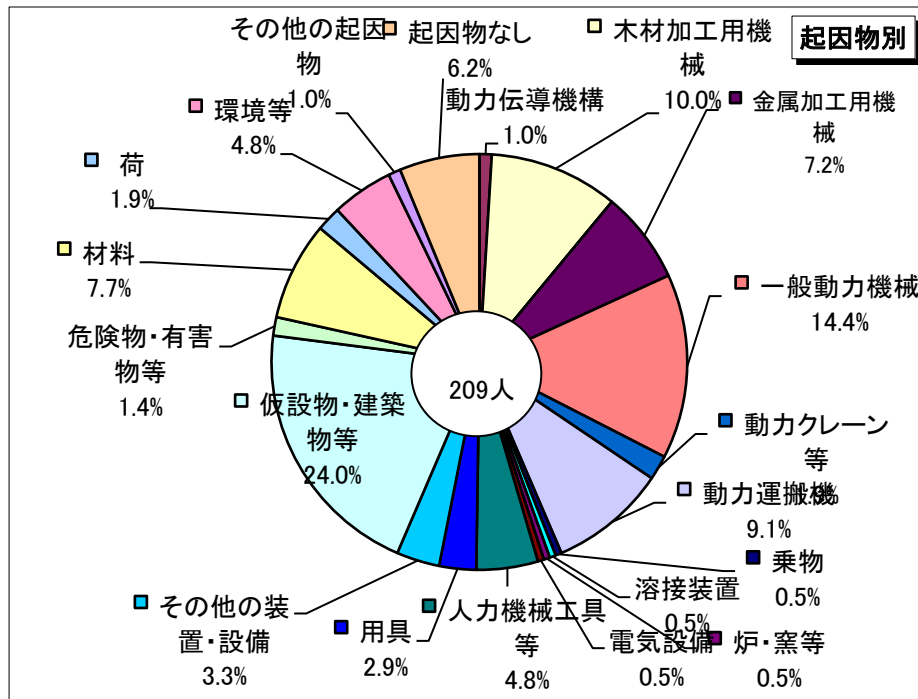
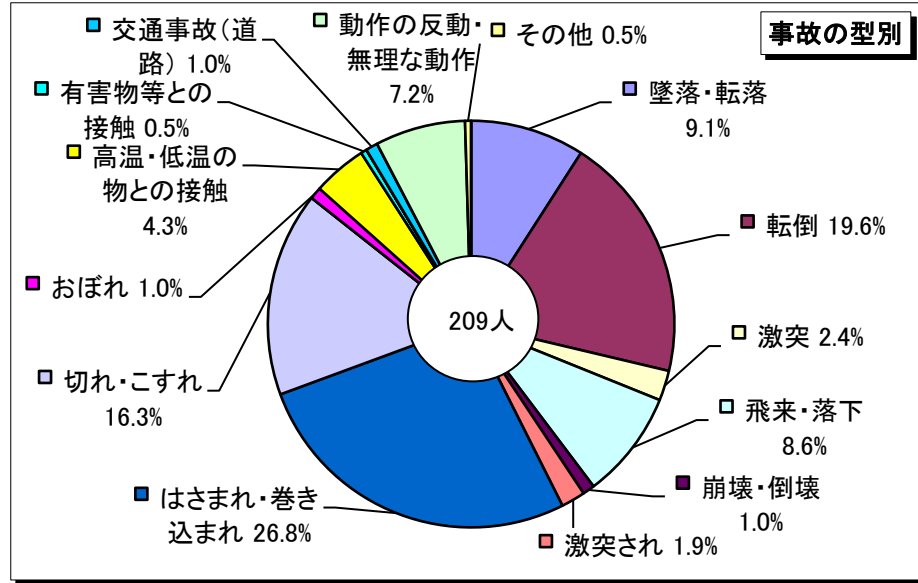
(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。()は死亡内数。

12 平成23年 事故の型別・起因物別発生状況

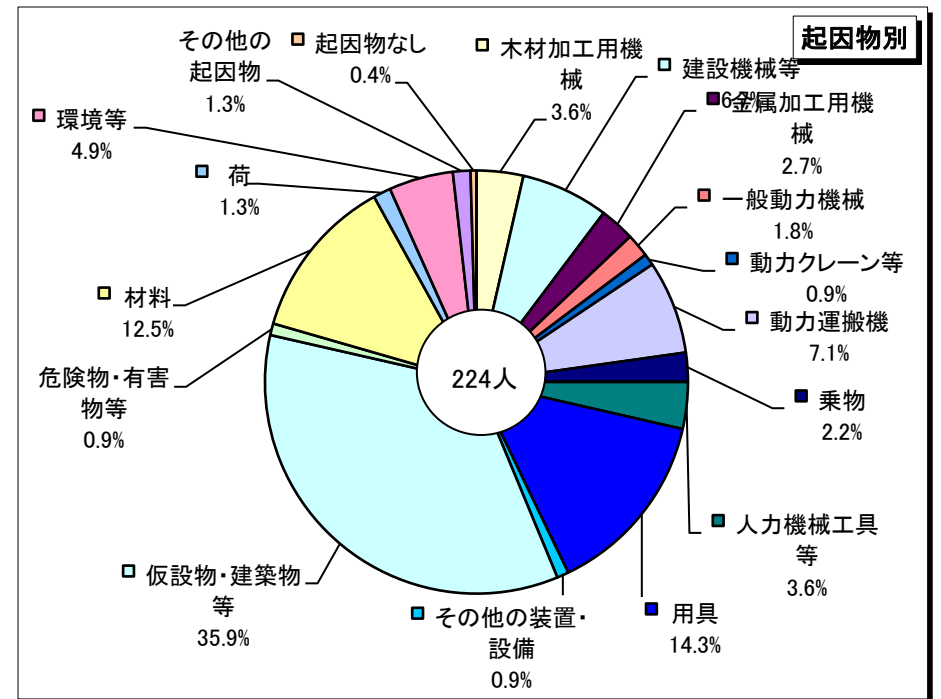
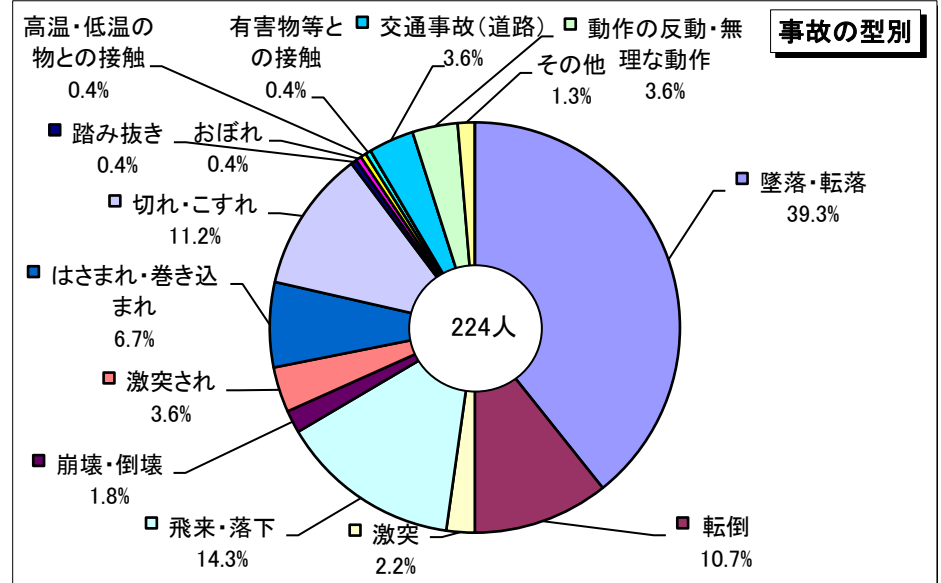
起因物別 事故の型		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	90	99	合 計		
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能			
動力機械	11 原動機																								
	12 動力伝導機構							2																2	
	13 木材加工用機械	1					2	7	42															52	
	14 建設用機械等	2		3	4		5	9	1												1			25	
	15 金属加工用機械				2			11	8																21
	16 一般動力機械	2	2	1				25	(1) 19			4													53 (1)
物上げ装置、運搬機械	21 動力クレーン等				3		1	6																10	
	22 動力運搬機	31	6	4	3		6	(1) 28	(2) 1									18	(1) 2					99 (4)	
	23 乗物	1	5	1			1	3	1									51	(3)					63 (3)	
その他の装置等	31 圧力容器																								
	32 化学設備																								
	33 溶接装置				1																			1	
	34 炉、窯等							1																1	
	35 電気設備		1																					1	
	36 人力機械工具等		5	3	7	1	3	6	25			1						1		1				53	
	37 用具	57	5	2	7	1	1	2	3			1												79	
	38 その他の装置、設備	2	4	3			1	5				6									1			22	
仮設物、建築物、構築物等	41 仮設物、建築物、構築物等	78	(1) 207	14			1	6	2	1	1	(1)										11		321 (2)	
物質、材料	51 危険物、有害物等								1			2	3									1		7	
	52 材料	2	3	1	28	4	1	5	10								1				1			56	
荷	61 荷	4	(1) 1	1	4	2	3	4	1												2			22 (1)	
環境等	71 環境等	4	18	1	11	2	13				2	(2) 5									2	2		60 (2)	
その他	91 その他の起因物			1	1																	10		12	
	92 起因物なし		1																		69	4		74	
	99 分類不能																						1	1	
合 計		184	(2) 258	35	71	10	38	(1) 120	(3) 114	1	3	(3) 19	3				1	70	(4)	90	17	1	1035 (13)		

(注) 労働者死傷病報告（休業4日以上）を集計したもの。（ ）は死亡内数。

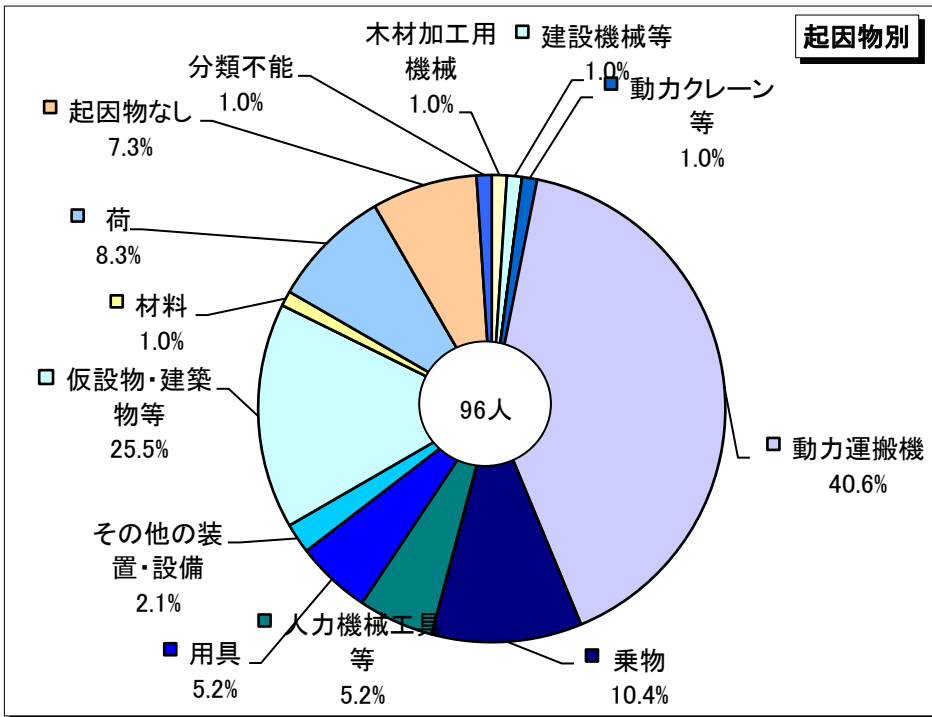
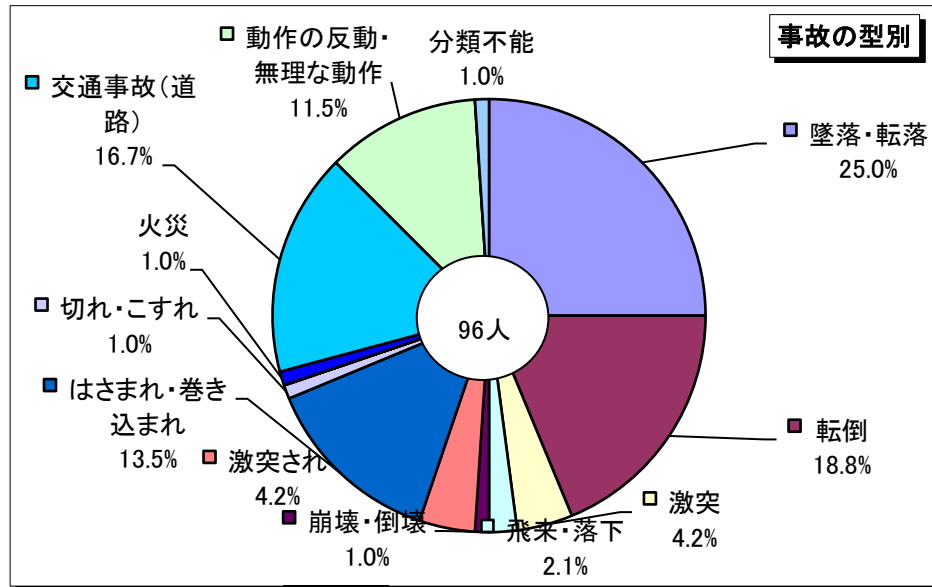
13 平成23年 製造業の労働災害発生状況



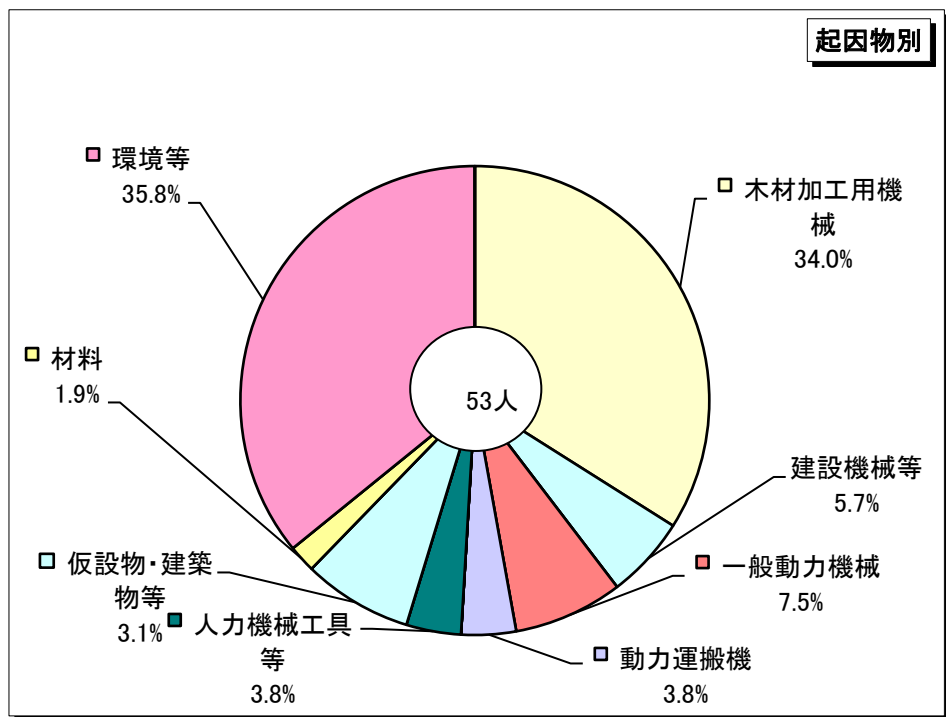
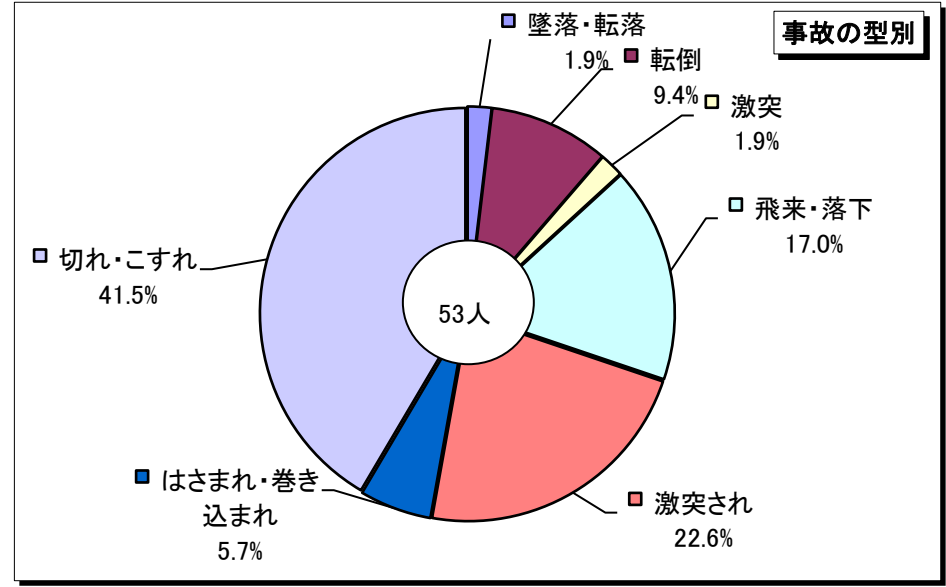
14 平成23年 建設業の労働災害発生状況



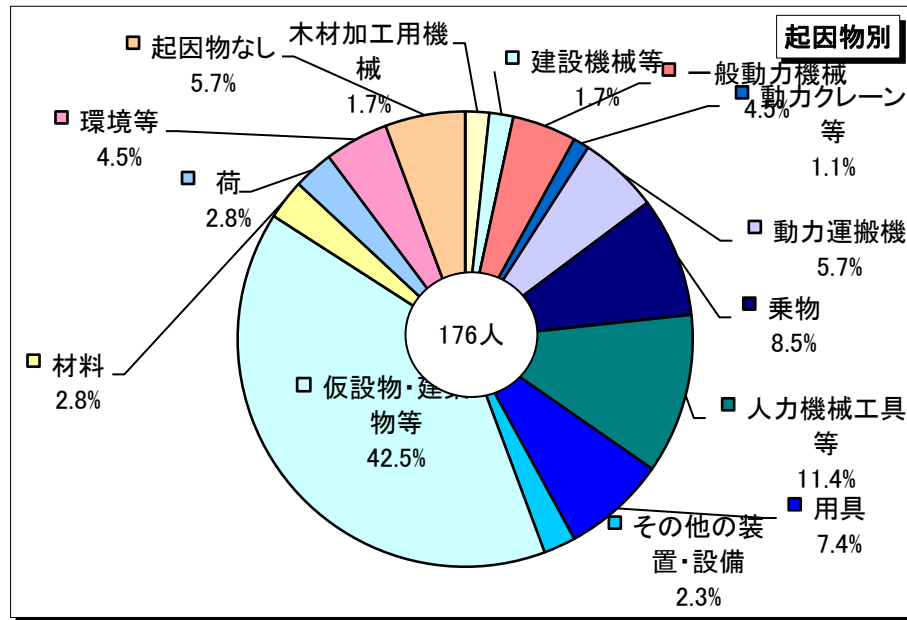
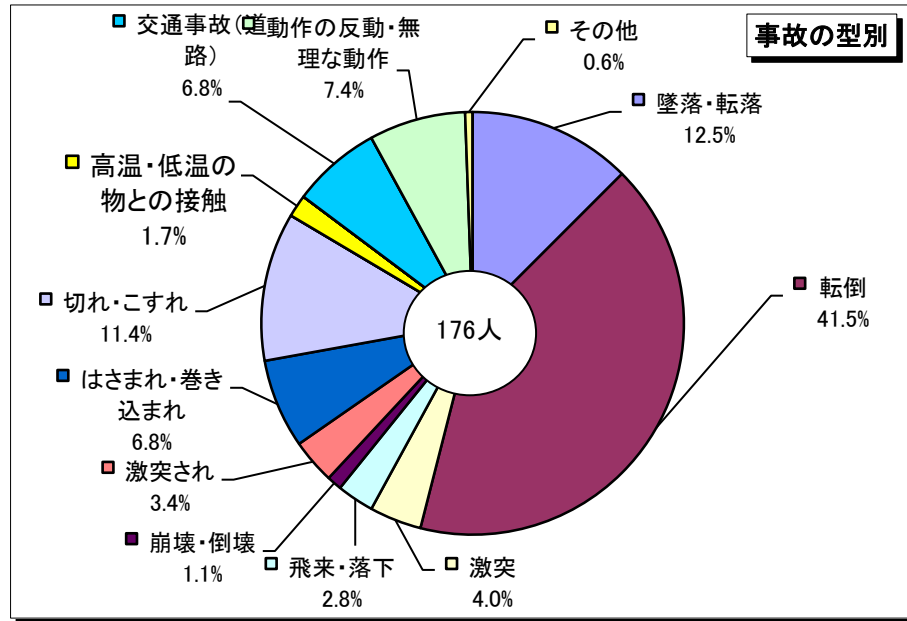
15 平成23年 運輸交通業の労働災害発生状況



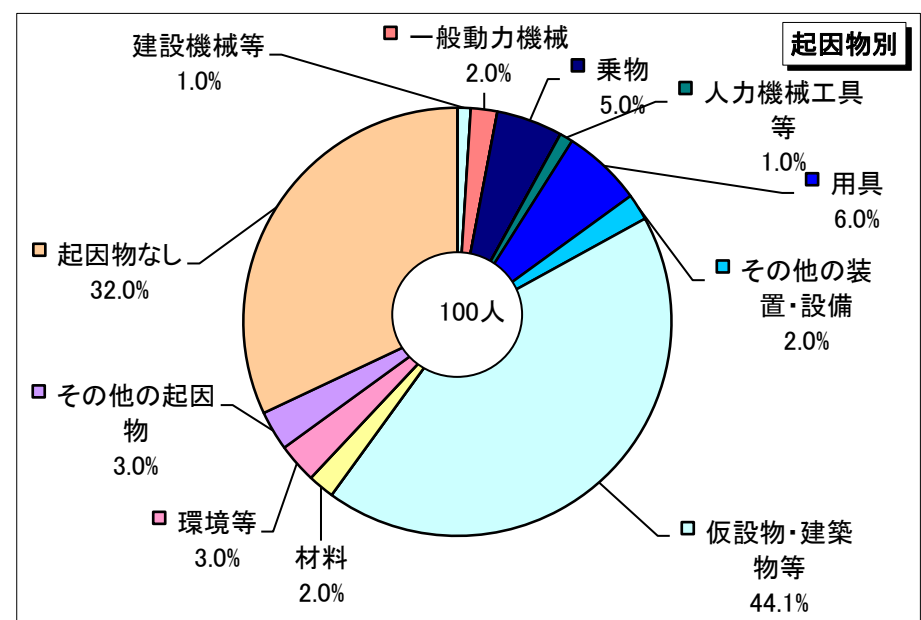
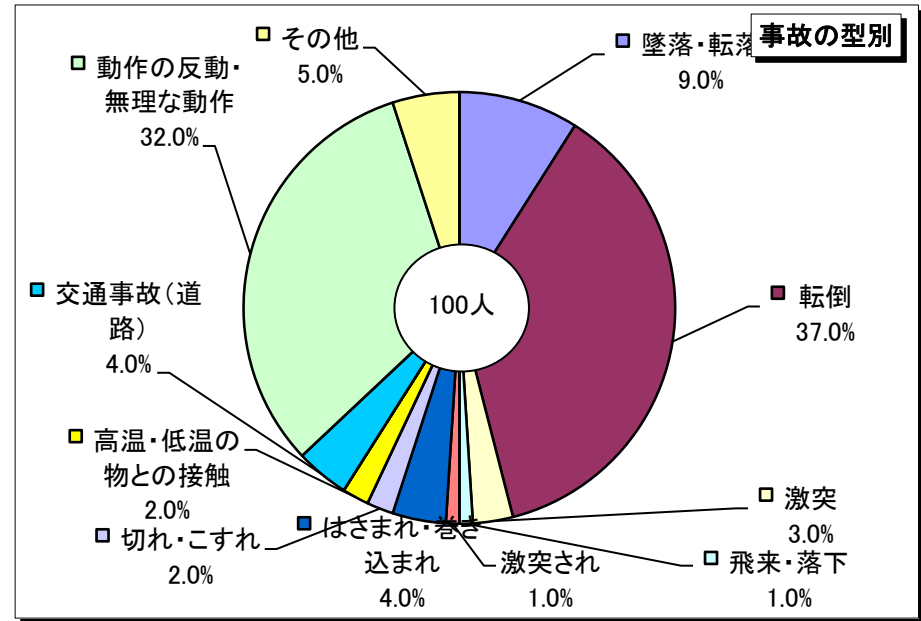
16 平成23年 林業の労働災害発生状況



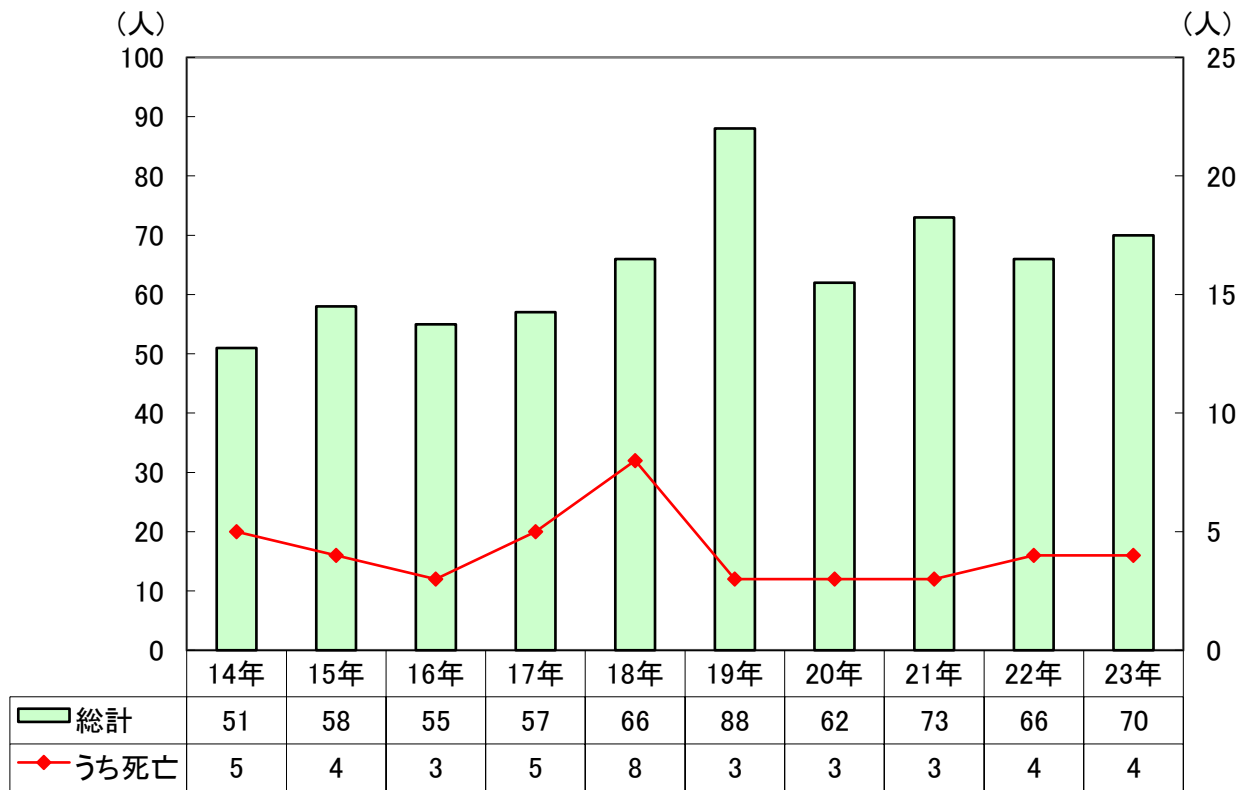
17 平成23年 商業の労働災害発生状況



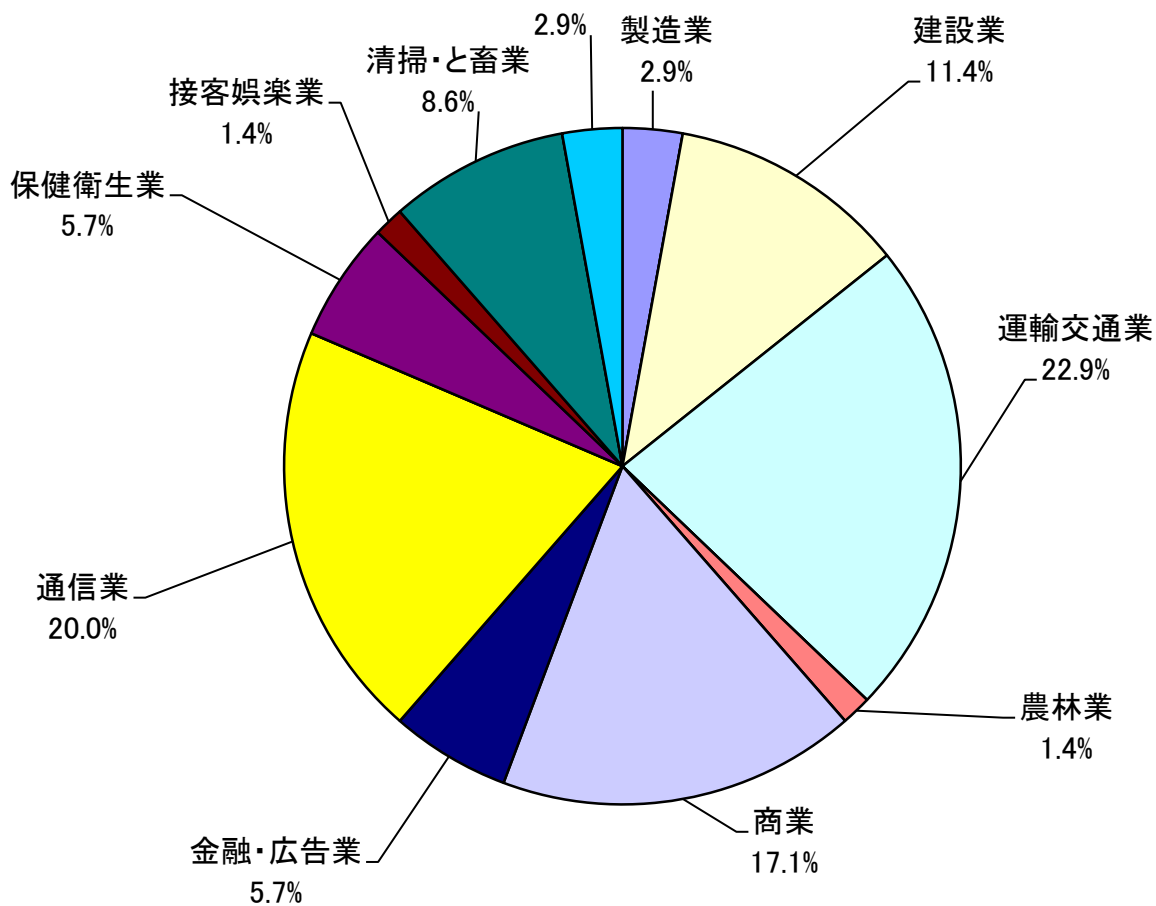
18 平成23年 保健衛生業の労働災害発生状況



19 交通労働災害発生状況(年別・平成14年～23年)



交通労働災害発生状況(業種別・平成23年)
その他の事業



20 平成23年 死亡災害発生事例

No	署別	発生年月	業種名	年齢・経験 (〇年以上〇年未満)	事故の型	起因物	発生状況
1	大館	H23 1月	新聞販売業 (8-2-5)	70歳代 5年～10年	交通事故 (道路)	乗用車	被災者は、車を止めて道路を挟んだ向かい側の家に新聞を配達するために道路を渡ったところ、右側から走行してきた軽自動車にはねられた。
2	秋田	H23 1月	橋梁建設 工事業 (3-1-5)	20歳代 5年～10年	おぼれ	足場	老朽化した橋梁の欄干部分を撤去するため、つり足場の組立て作業を行っていた。被災者は下から4段目の手すりを設置するためのクランプの取付け作業を行い、その作業終了後、約15m下の河川に墜落し、溺死した。
3	大曲	H23 3月	一般貨物自動車運送業 (4-3-1)	30歳代 10年～20年	交通事故 (道路)	乗用車	トンネル内で、被災者が運転する4tトラックが軽トラックに追突し、事故処理のために軽トラックの後方で双方が話をしていたところ、横手方向から走行してきたトラックと、北上方向から走行してきたワゴン車が正面衝突し、その反動で、ワゴン車が被災者らに激突した。
4	能代	H23 3月	石油製品・石炭製品製造業 (1-8-4)	50歳代 5年～10年	おぼれ	その他の環境等	被災者2名は、宮城県亶理郡山元町において施工されていた建設現場で使用する資材の納入及び当該資材の設置に関する技術指導のため、当該現場に出張し作業中に、東日本大震災による津波にのみこまれ安否不明となっていたところ、3月17日に遺体安置所となっていた福島県の旧相馬高校において、2名とも家族により死亡が確認された。
40歳代 10年～20年							
6	大館	H23 5月	その他の土木工事業 (3-1-99)	30歳代 10年～20年	交通事故 (道路)	乗用車	国道7号線上において、道路区画線工事（いわゆるライン引き）のため、同僚と2名で道路中央部付近において、巻尺を使って計測作業を行っていたところ、能代市方向から大館市方向に走行してきた軽乗用車にはねられ、その後病院に搬送されたが死亡した。
7	大館	H23 8月	その他の小売業 (8-2-9)	60歳代 20年～30年	墜落・転落	屋根	一般住宅の屋根でアンテナの取り付け作業中、他の労働者が取り外した古いアンテナを地面に投げ落とそうとしたところ、その一部がポケットに引っ掛かり、その勢いで体勢を崩して、約4.2m下の地面に墜落した。
8	能代	H23 10月	その他の土石製品製造業 (1-9-9)	50歳代 1年未満	はさまれ	トラック	ばら荷を積載したダンプトラックが工場内で荷卸のため後退したところ、壁代わりの仕切用鋼板に寄り過ぎたために一旦トラックを前進させ、再度後退させたときに、被災者が頭から血を流し倒れているのを当該運転者が発見した。病院に救急搬送したものの、脳挫傷で死亡した。
9	大館	H23 11月	産業廃棄物処理業 (15-1-2)	20歳代 5年～10年	はさまれ	コンベヤー	事業場構内の廃棄物処理施設二号炉の二次燃焼炉の下部のピット内において、灰出しコンベヤー下部に入って倒れていた合板（コンパネ、灰を一箇所に集めるためのガイド）の復元作業を二人で行い、その後一人で位置の微調整を行っていたところ、コンベヤーに付いている掻き出し板（レーキ）とコンベヤー架台のアングル間に頭部を挟まれ死亡した。
10	大曲	H23 11月	電気通信工事業 (3-3-1)	20歳代 5年～10年	交通事故 (道路)	乗用車	被災者は、高所作業車を運転し県道を走行中、対向車の軽自動車がガソリンスタンドに入ろうと右折したところに正面衝突した。その弾みで高所作業車は、ガソリンスタンド構内に進入・横転し、ガソリンスタンド内の防火壁に激突し救急搬送先の病院で死亡が確認された。
11	大曲	H23 12月	燃料小売業 (8-2-4)	30歳代 10年～20年	はさまれ	自動洗車機	自動洗車機内に車を停車させた後、一旦降車し再度、運転席に乗り入れようとしたところ、戻ってきた洗車機の外部フレームと車の運転席のドアに挟まれ死亡したものの。
12	能代	H23 12月	その他の卸売業 (8-1-9)	60歳代 1年未満	激突され	フォークリフト	廃車となった2tトラックのアルミ製の荷箱（長さ約4m、縦横約2m）を地面に下ろすため、事業者がフォークリフトを操作して荷箱後方を少し持ち上げたところ、荷箱が地面に横転し、車体と荷箱の間に台木を挿入するため荷箱脇で待機していた被災者がその下敷きになった。
13	秋田	H23 12月	一般貨物自動車運送業 (4-3-1)	50歳代 30年～40年	墜落・転落	荷姿のもの	倉庫内で高さ5m（3段積み）に積んでいた米のはい崩しを3名で行っていた。はいを3段のひな段状に組んだ後に、高さ3m（上段）の位置に1人、高さ1.68m～2.05m（中段）の位置に被災者、床上（下段）に1人を配置し出荷していたところ、被災者がバランスを崩してコンクリート床に墜落し、頭部を強打し脳挫傷により死亡した。

IV 業務上疾病発生状況

1 平成23年 業種別・傷病分類別業務上疾病発生状況

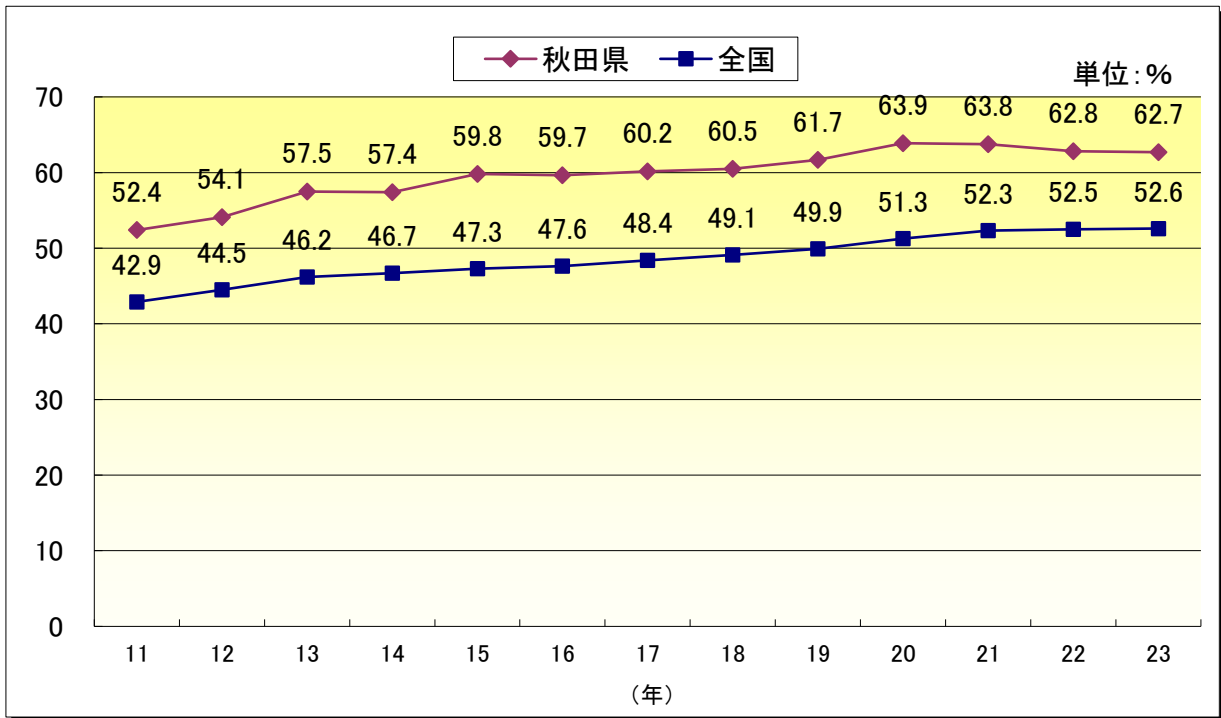
業種	傷病分類		物理的因子による疾病					作業態様に起因する疾病					酸素欠乏症	化学物質による疾病 (がんを除く)	病原体による疾病	電離放射線・化学物質等によるがん	その他業務によることが明らかでない疾病	合計
	負傷に起因する疾病	起る病	腰痛以外の負傷に起因する疾病	疾病有害光線による	異常温度条件による	左記以外の物理的因子による疾病	重労働によるもの	業務上の腰痛	振動障害	頸肩腕症候群等	左記以外の作業態様に起因する疾病							
食料品製造業	3																3	
繊維・繊維製品製造業																	0	
木材・木製品・家具装備品製造業																	0	
パルプ・紙、印刷・製本業																	0	
化学工業		1															1	
窯業・土石製品製造業																	0	
鉄鋼・非鉄金属製造業																	0	
金属製品製造業		2		1													3	
一般・電気・輸送用機械製造業	1	1						1									3	
電気・ガス・水道業																	0	
その他の製造業	1																1	
製造業小計	5	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	
鉱業																	0	
建設業	1	2		1								1	1				6	
運輸交通業	5																5	
貨物取扱業																	0	
農林水産業																	0	
商業・金融・広告業	7	1															8	
保健衛生業	19												1				20	
接客・娯楽業	2	1															3	
清掃・と畜業		1										1					2	
その他の事業																	0	
合計	39	9	0	2	0	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0		55	

* 労働者死傷病報告(休業4日以上)により平成22年中に発生した疾病を集計したものである。

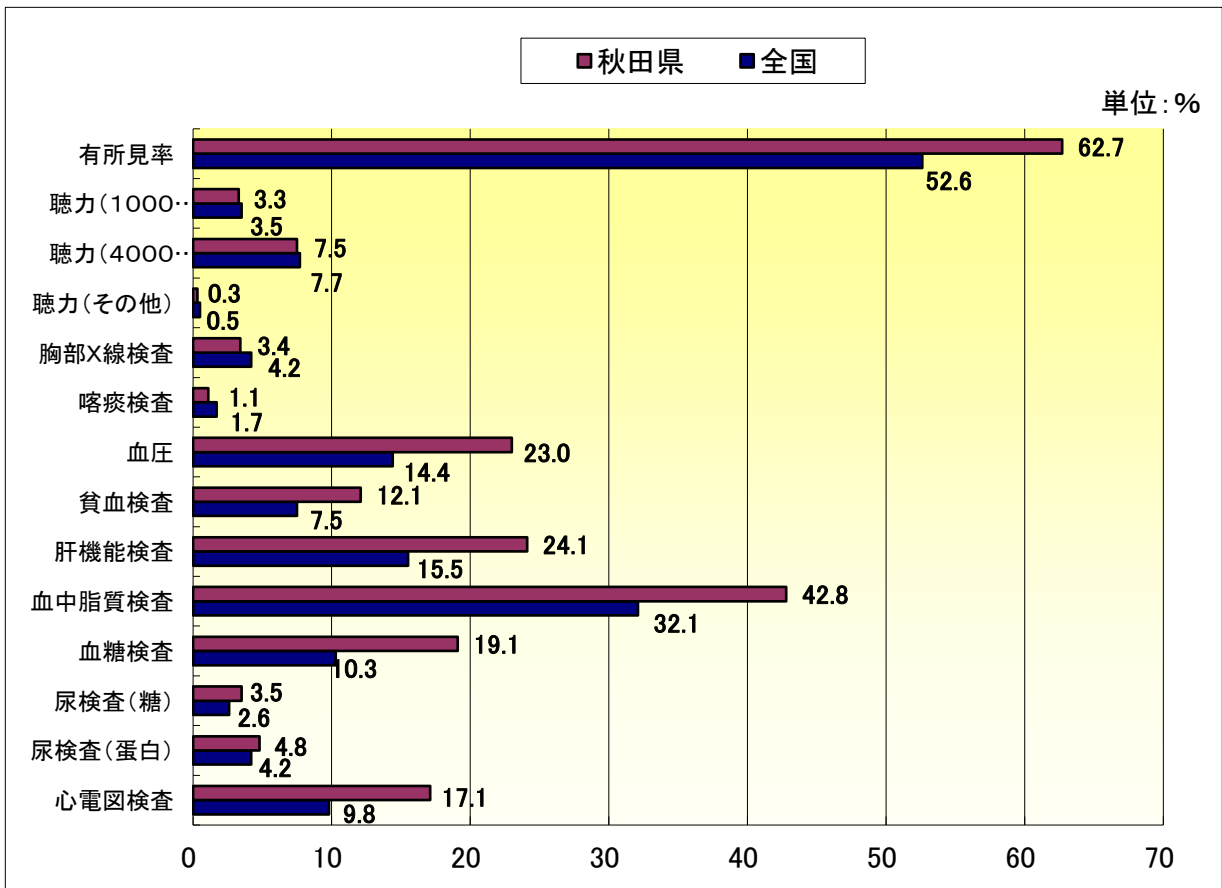
* 疾病分類は、労働基準法施行規則第35条によるものを傷病性質コード順に整理したものである。(但し、じん肺症は除く)

V 定期健康診断実施状況

1 有所見率の推移

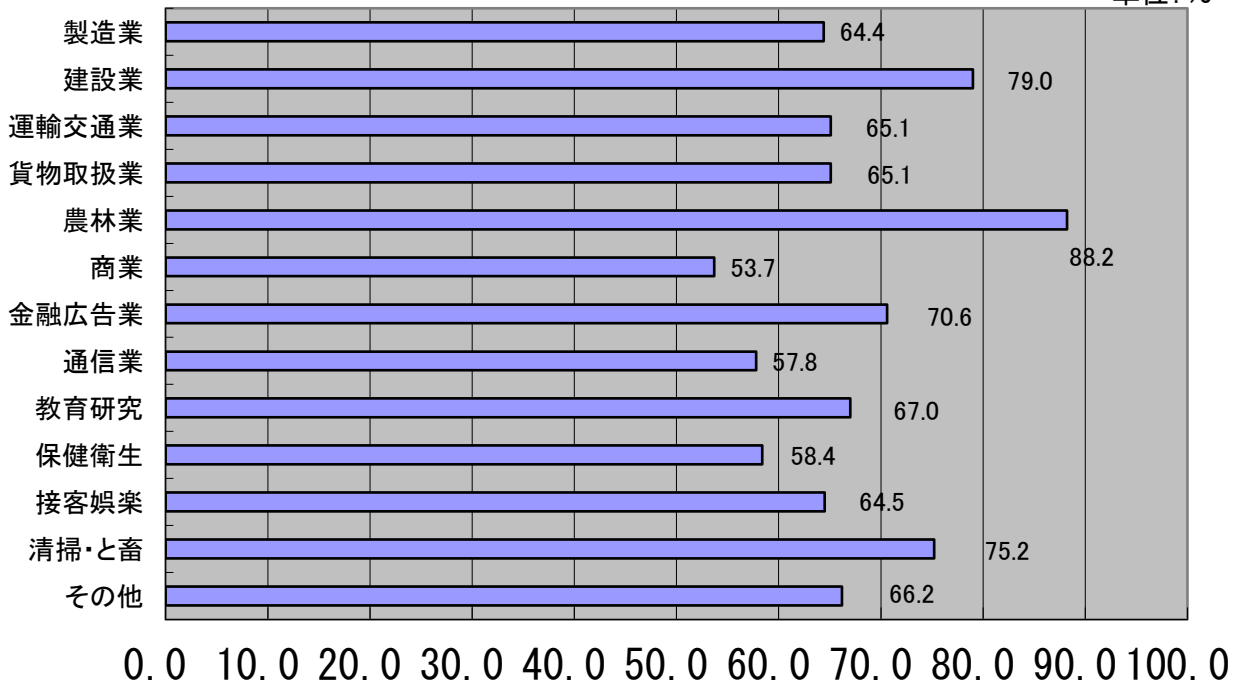


2 平成23年 健診項目別有所見率



3 平成23年 業種別有所見率

単位：%



4 平成23年 業種別・健診項目別有所見率

単位：%

	健診実施事業場数	受診者数	聴力 (1000 Hz)	聴力 (4000 Hz)	聴力 (その他)	胸部 X線	喀痰検査	血圧	貧血検査	肝機能検査	血中脂質検査	血糖検査	尿検査 (糖)	尿検査 (蛋白)	心電図	全項目
製造業	334	36,462	3.0	8.5	0.5	3.4	0.0	27.1	12.2	27.4	46.0	21.6	3.7	4.5	17.9	64.4
建設業	38	2,596	3.9	19.2	0.0	4.5	17.6	33.9	8.7	39.8	50.9	24.5	6.0	7.9	21.6	79.0
運輸交通	68	4,494	4.0	12.1	0.0	4.8	0.0	27.6	9.6	32.3	49.8	24.3	6.5	5.3	18.4	65.1
貨物取扱	3	264	1.8	14.3	0.0	2.3	0.0	26.8	9.0	37.9	50.7	21.3	2.6	9.5	20.3	65.1
農林業	4	256	2.3	13.6	0.0	2.7	0.0	37.8	10.1	42.5	53.1	30.4	9.4	11.3	24.2	88.2
商業	158	12,525	4.1	4.8	0.0	3.7	0.0	20.0	12.6	19.8	35.8	19.0	2.6	3.0	14.3	53.7
金融広告	13	2,193	3.7	4.1	0.6	5.9	0.0	20.3	14.2	21.7	45.0	20.7	2.2	8.6	17.6	70.6
通信業	12	1,153	4.0	9.2	0.0	2.4	0.0	9.8	4.7	24.2	38.2	9.3	3.9	4.3	26.6	57.8
教育研究	14	1,718	2.2	4.8	0.0	4.3	0.0	28.0	9.2	30.6	54.3	27.4	5.3	3.5	22.1	67.0
保健衛生	169	19,916	2.8	4.1	0.4	2.6	0.0	13.9	13.5	15.9	36.6	12.6	2.3	5.0	14.9	58.4
接客娯楽	26	1,594	3.6	7.9	0.0	3.6	0.0	24.7	13.8	22.4	50.4	18.2	3.4	6.8	22.5	64.5
清掃と畜	24	2,932	6.0	14.1	0.0	5.1	0.0	29.7	11.4	24.7	50.1	25.0	3.9	6.0	20.2	75.2
その他	52	5,329	2.7	5.6	0.0	2.3	0.0	23.3	11.6	26.8	42.5	17.5	3.5	4.8	14.5	66.2
合計	915	91,432	3.3	7.5	0.3	3.4	1.1	23.0	12.1	24.1	42.8	19.1	3.5	4.8	17.1	62.7

※定期健康診断実施結果報告書を集計したものである。

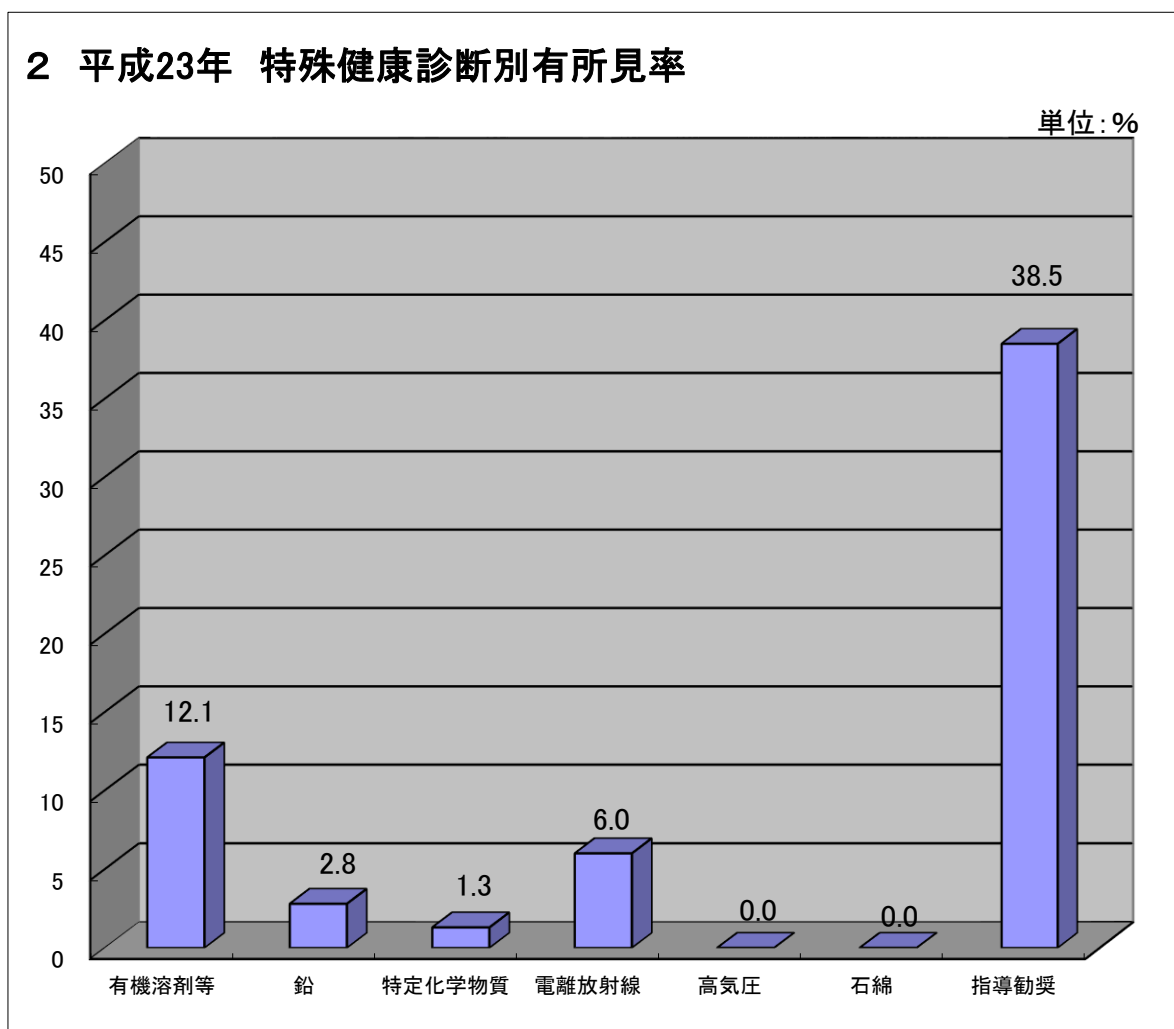
VI 特殊健康診断実施状況

1 平成23年 特殊健康診断実施状況

健診種別 \ 区分	実施事業場数	受診労働者数	有所見者数	有所見率(%)
有機溶剤等	499	5,192	630	12.1
鉛	73	1,254	36	2.8
特定化学物質	64	2,015	27	1.3
電離放射線	103	2,160	130	6.0
高気圧	4	30	0	0.0
石綿	4	27	0	0.0
指導勸奨	139	2,834	1,091	38.5

※特殊健康診断実施結果報告書を集計したものである。

2 平成23年 特殊健康診断別有所見率



平成24年度版

○秋田の労働災害と労働衛生○

秋田労働局